

スルホニルウレア系除草剤抵抗性オモダカの発生状況

福島県農業総合センター作物園芸部稲作科

1 部門名

水稲－水稲－雑草発生

2 担当者

佐久間祐樹・鈴木幸雄

3 要旨

県内の各地でオモダカの残草が問題となっており、平成21年に中通りの4町村においてスルホニルウレア系抵抗性オモダカの発生が確認されている(H21年度参考)。本年は県内の抵抗性オモダカの発生状況について調査した。

- (1) 県内9市町村のオモダカの発生が多いほ場よりサンプルを採取し、地上部再生法によりピラゾスルフロンエチルに対する感受性について検定した。
- (2) 南相馬市、本宮市、南会津群南会津町、河沼郡湯川村、飯舘村より採取したオモダカでピラゾスルフロンエチル抵抗性が確認された(図1)。
- (3) 以上の結果から県内9市町村からスルホニルウレア系除草剤抵抗性オモダカが確認され、県内に広くスルホニルウレア系除草剤抵抗性オモダカが分布していることが判明した(図2)。

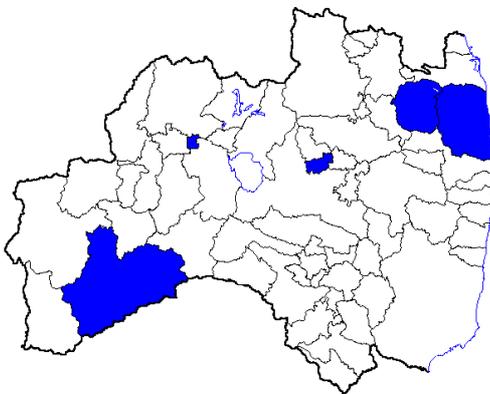


図1 今年度スルホニルウレア系除草剤抵抗性オモダカの発生が確認された市町村(塗りつぶし部分)
注)白地図は発生未確認

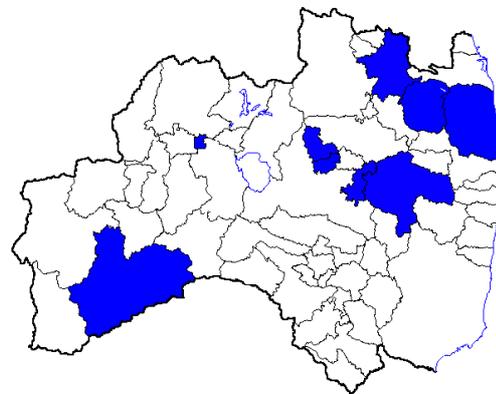


図2 平成21年度試験と合わせてスルホニルウレア系除草剤抵抗性オモダカの発生が確認された市町村(塗りつぶし部分)
注)白地図は発生未確認

4 主な参考文献・資料

- (1) 平成21年度～22年度福島県農業総合センター試験成績概要
- (2) ベンスルフロンメチル剤抵抗性オモダカの発生状況. 平成21年度福島県農業総合センター参考
- (3) 内野彰・大野修二・角康一郎・平岩確・永田信彦・仁木理人・天笠正 2008. 多年生水田雑草オモダカおよびウリカワにおけるスルホニルウレア系除草剤抵抗性およびその地上部再生法による抵抗生検定. 雑草研究 53(別): 12-13